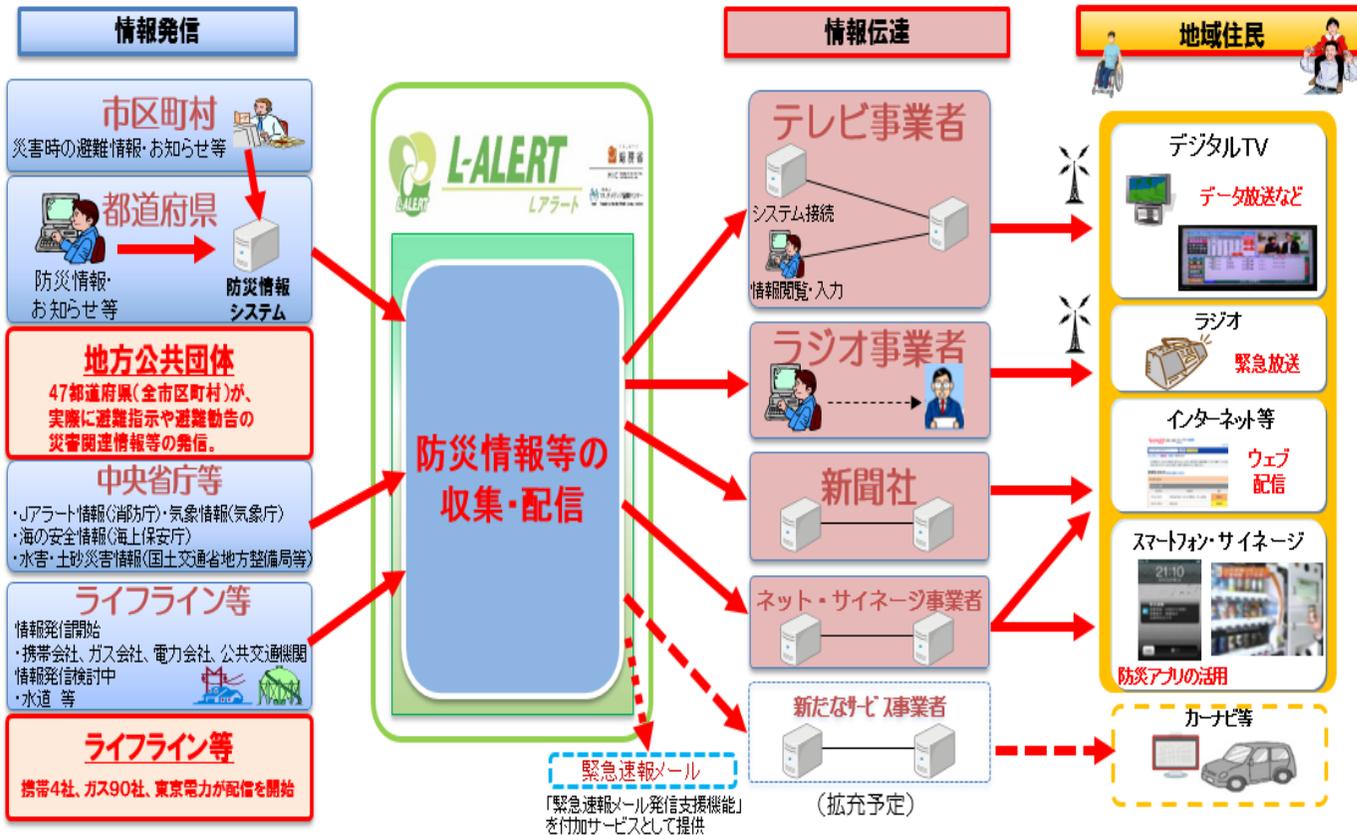


# Lアラート(災害情報共有システム)の概要

- L(Local)アラートとは、地方公共団体等が発出した避難指示や避難勧告といった災害関連情報をはじめとする公共情報を放送局等多様なメディアに対して一斉に送信することで、災害関連情報の迅速かつ効率的な住民への伝達を可能とする共通基盤。
- 総務省では、災害時における、より迅速かつ効率的な情報伝達実現のため、Lアラートの一層の普及・活用を推進。
- 一般財団法人マルチメディア振興センターが運営。
- 地域住民等は、情報伝達者を介して、Lアラートから配信される公共情報を取得。

## ＜ Lアラートの仕組み ＞



## ＜ Lアラート導入の効果 ＞

### 情報発信者

- テレビや携帯電話、ネットなど多様なメディアを通じて、确实・迅速に住民へ情報提供。
- 情報伝達に係る個別入力がなくなり負担軽減。

### 情報伝達者

- データ入力の手間を省いた确实・迅速な情報伝達が可能。
- 標準データ形式による情報入手により効率的な情報提供やコストの削減を実現。

### 地域住民等

- 多様で身近なメディアを通じ、いつでも、どこでも确实・迅速に情報を入手することが可能。
- 災害に関する緊急情報をリアルタイムに受信可能。